

9 月定例記者会見 市長原稿

それでは、9月の定例記者会見を始めます。

はじめに、台風第 25 号に伴う記録的な大雨により被害を受けられた市民の皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

今回の台風では、本市において 24 時間雨量 260.5 ミリを観測し、観測史上最大を更新する記録的な豪雨となりました。市内各所で道路冠水や住宅の浸水被害が発生し、市民生活に大きな影響を及ぼしました。

市では、台風接近前から気象情報の収集や排水施設等の点検を実施するとともに、警戒本部を設置し、その後の降雨状況や被害発生のおそれを踏まえ、災害対策本部へ移行いたしました。

また、自主避難所の開設や避難情報の発令、情報発信などを通じて、市民の安全確保に努めたところです。

現在、市で確認している被害は、床上浸水 3 件、床下浸水 12 件、がけ崩れ 9 か所、河川の溢水 5 か所、道路冠水 42 か所、倒木 5 か所などとなっており、引き続き被害状況の確認と対応を進めております。

また、農作物への被害につきましても、台風通過後の 9 月 22 日から 25 日の日程で調査を実施し、川原代町、馴柴町、高須町、大留町などの地域において、水稻の冠水被害を確認しました。

本調査における被害額は 302 万 1 千円となっており、茨城県に報告しています。

被災された方々への支援につきましては、り災証明書・被災証明書の発行や災害見舞金の受付を開始しております。被害を受けられた方は、市へご相談いただきますようお願いいたします。

なお、今後も新たな台風第 26 号の接近に伴う、不安定な天候が予想されております。

今回の大雨により地盤には多くの水分が含まれており、少量の降雨でも土砂災害が発生する危険性があります。

市民の皆さまには、引き続きハザードマップや気象情報などをご確認いただき、がけ地や斜面付近では十分警戒していただきますようお願いいたします。

被災された皆さまが一日も早く平穏な生活を取り戻されますよう心からお祈り申し上げますとともに、市といたしましても、引き続き被災者支援と復旧対応に全力で取り組んでまいります。

それでは、本日の情報提供に入ります。

はじめに「未来へつなぐ、龍ヶ崎市陸上競技場 第3種公認更新プロジェクト」についての情報提供です。

本市では、「AIメカテックフィールド龍ヶ崎」、正式名称「龍ヶ崎市陸上競技場」の日本陸上競技連盟 第3種公認の更新に向け、ふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディング「未来へつなぐ、龍ヶ崎市陸上競技場 第3種公認更新プロジェクト」を、10月3日から開始いたします。

同陸上競技場は、2007 年の第 3 種公認取得以来、記録会や高校総体をはじめとする各種大会の会場として、多くのアスリートの挑戦と記録を支えてまいりました。また、市民の皆さまのスポーツ活動の場としても親しまれており、本市のスポーツ振興を支える重要な施設となっております。

しかしながら、現在の公認期間は令和9年3月に満了を迎えることから、引き続き公認競技場としての機能を維持するため、トラックやインフィールド芝生の改修工事を実施し、第3種公認の更新を目指すことといたしました。

そこで今回、目標金額 300 万円のガバメントクラウドファンディングに取り組み、財源の一部の確保を目指します。募集期間は10月3日から12月31日までで、いただいた寄附金は、未来を担うアスリートたちが安心して活動できる環境をしっかりと継承するために活用させていただきます。

また、本プロジェクトは、ふるさと納税制度を活用しておりますが、2万円以上のご寄附をいただいた方には、市内在住の方も含め、ご希望に応じて競技場内の銘板へお名前を掲載いたします。多くの方々に、未来へ受け継ぐ競技場づくりに参加していただきたいと考えております。

なお、本市出身で龍ヶ崎ふるさと大使を務める、パリオリンピックやり投げ日本代表の斉藤真理菜選手からも応援メッセージをいただいております。

斉藤選手は、「この競技場は、多くの競技者の挑戦や成長を支えてきた大切な場所です。これからも多くの人の新たな一歩を支える場所であり続けてほしい」とエールを寄せてくださいました。

本プロジェクトを通じて、市民の皆さまをはじめ、多くの方々とともに競技場を未来へとつないでいきたいと考えております。そして、次世代を担う子どもたちや夢に向かって努力を続けるアスリートたちが、これからも安心して競技に打ち込める環境を守り続けてまいります。

報道機関の皆さまにおかれましては、本プロジェクトの周知にご協力いただきますとともに、多くの皆さまにご支援の輪が広がるよう、ぜひ取材・報道を賜りますようお願いいたします。

次に、「市民スポーツ・レクリエーションまつり 2026」についての情報提供です。

本市最大のスポーツイベントとして、市民の皆さまに長年親しまれている「市民スポーツ・レクリエーションまつり 2026」を、10 月 10 日・土曜日に開催いたします。

会場はニューライフアリーナ龍ヶ崎とAIメカテックフィールド龍ヶ崎で、例年、子どもから高齢者まで約 2,500 人が参加するイベントです。

本イベントは、市民の皆さまにスポーツや運動に親しんでいただき、健康づくりや体力づくりへの関心を高めていただくことを目的に開催するものです。

年齢や経験を問わず、誰もが気軽に参加できる内容となっており、本市が目指す「誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現」にもつながる取り組みです。

当日は、約 30 種類のスポーツやレクリエーションを体験することができます。例年人気の 50 メートル走をはじめとするスポーツテストでは、自身の体力や運動能力を確認できるほか、健康コーナーでは血管年齢測定や栄養診断などを通じて健康への理解を深めていただけます。

また、龍ヶ崎市発のニュースポーツ「まいりゅうコロコロ」や、スポーツクライミング競技の一つである「ボルダー」、eスポーツなど、多彩な体験プログラムも用意しております。

さらに、動体視力コンテストや抽選会など、ご家族で楽しめる企画も多数実施し、こどもから高齢者まで幅広い世代の皆さまにお楽しみいただける内容となっております。

開会セレモニーでは、流通経済大学新体操部とNPO法人クラブ・ドラゴンズによる新体操演技が披露されるほか、お昼にはプロバスケットボールチーム「茨城ロボッツ」のチアダンススクール生によるパフォーマンスも予定されており、イベントに華を添えていただきます。

スポーツは競技として楽しむだけでなく、健康づくりや仲間づくり、生きがいづくりにもつながる大切な活動です。

本イベントを通じて、一人でも多くの方にスポーツの楽しさや健康の大切さを感じていただき、日頃から体を動かすきっかけとしていただければと考えております。

市民の皆さまはもちろん、近隣市町村の皆さまにもぜひご参加いただき、スポーツの秋を満喫していただければと思います。

報道機関の皆さまにおかれましては、事前の周知ならびに当日の取材につきまして、ご協力を賜りますようお願いいたします。